



大阪小児科医会設立40周年記念 子ども・子育て支援シンポジウム

子どもの育つ環境と未来を考える

「未来の力」である子どもの健やかな成長を見守り、育むことは社会の大事なミッションです。核家族化により育児は孤立化し、保護者の不安・負担感は増えています。しかし、最近の子育て支援策は待機児童解消ばかりに焦点があたり、保育の質や子どもの育ちの議論は置き去りです。地域社会が保護者を支え、子どもの生きる力を育むために、大切なことは何か、今一度考えてみませんか。

日時 平成28年10月30日(日) 午後1時00分～4時00分

場所 大阪国際会議場 特別会議室(12階)

参加費 無料

第1部 講演

座長：大阪小児科医会 副会長 藤岡 雅司



「イクメン」の名付け親
渥美 由喜 先生

講演1 子育て新世代、 家庭人・地域人・職業人を満喫しよう

内閣府少子化社会対策大綱を踏まえた結婚・子育て支援の推進に関する検討会
座長代理(民間シンクタンク勤務)

渥美 由喜 先生

講演2 親も子ども笑顔が輝く社会を ～子ども・子育て支援の新たなステージを迎えて～

恵泉女学園大学 学長 NPO法人あい・ぽーとステーション代表理事

大日向 雅美 先生



NHK「すくすく子育て」
でおなじみの
大日向 雅美 先生

第2部 シンポジウム

「子どもを育む社会に向けて」 小児科医からの発信

コーディネーター：大阪小児科医会 理事 福井 聖子

コメンテーター：渥美 由喜 先生・大日向 雅美 先生

小児科医200人の声、『子どもの育ちに大事なこと』

大阪小児科医会 板金 康子

子育て支援は誰のため？ 世界の子育てから見えるもの

大阪小児科医会 中村 美奈子

指定発言：プール学院大学 教授・大阪大学 名誉教授 永井 利三郎 先生

一時保育あり(先着10名) 要予約(締切10月20日)

申込先：大阪小児科医会事務局

主催：(一社)大阪小児科医会 <http://osk-pa.or.jp> TEL 06-6761-7613



講師プロフィール

渥美 由喜氏

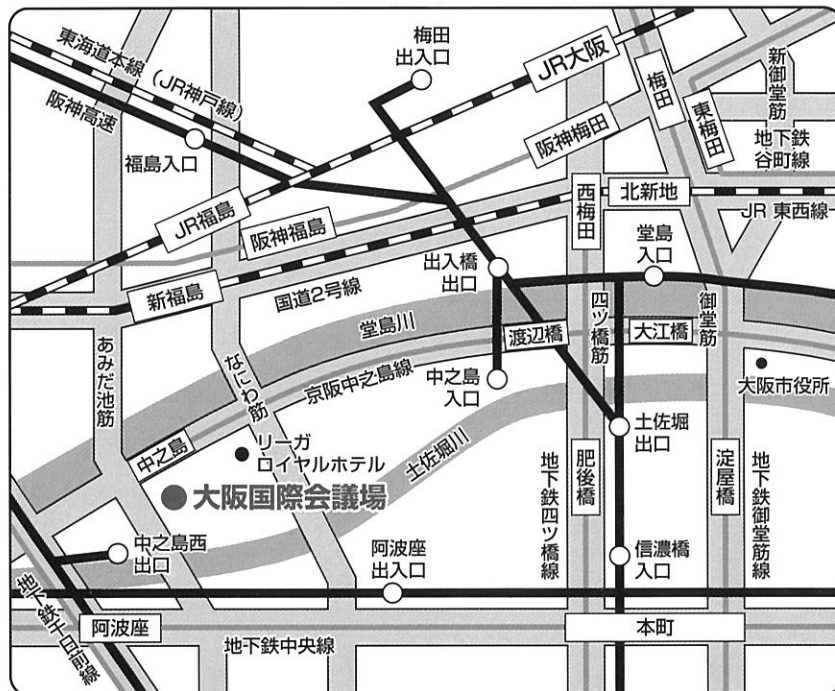
コンサルタント、アドバイザーとして、実際にワークライフバランスやダイバーシティに取り組む企業の取組推進をサポート。内閣府・厚生労働省有識者会議委員。2児の父親で2度の育児休業を取得。7年前から父親の介護も実践中。「イクメンで行こう!」著者。仕事や育児、介護に奮闘するほか、地元の公園で継続して「こども会」のボランティア活動をライフワークにされています。座右の銘は「市民の三面性=家庭人、地域人、職業人」

大日向 雅美氏

発達心理学（親子関係・家族問題）、母性研究の第一人者として活躍。内閣府の子ども・子育て会議委員や厚生労働省の社会審議委員。70年代初めのコインロッカー・ベビー事件以来、40年余り母親の育児ストレスや育児不安を研究。子育てひろば「あい・ぼーと」施設長として地域の子育て・家族支援に取り組んでいらっしゃいます。「みんなママのせい?」「子育て支援が親をダメにする」なんて言わせない」ほか著書多数。

大阪国際会議場

〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-51
TEL 06-4803-5585 FAX 06-4803-5620



■交通

- 京阪電車中之島線：「中之島(大阪国際会議場)駅」2番出口すぐ
- JR環状線：「大阪駅」下車、市バスで15分またはタクシーで10分
- JR環状線・阪神電鉄：「福島駅」、地下鉄「阿波座駅」9番出口、JR東西線：「新福島駅」から、各徒歩10分